

# きもの豆知識

## 家紋の話

『家紋』といわれてピンくる方は少ないかもしれませんが。日常自分の家の紋を意識する事はあまりないですね。でも、ほとんどの方が自分の家の紋を持っています。

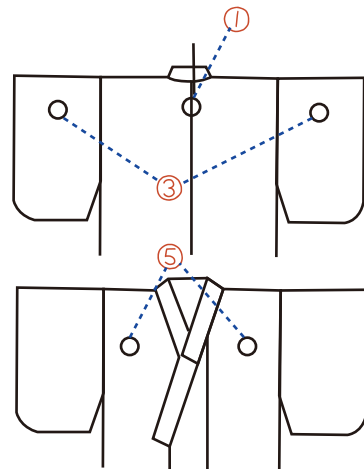
一番身近なところで家紋が見られる場所はお墓の墓石やお盆などにもす提灯など。ご先祖とのつながりを象徴するようなものに家紋が入られていることが多いようです。

家紋の起源は平安時代中期頃に、当時の貴族が調度品や牛車に自分の身分をみせる印として文様をつけたのが始まりだと言われています。江戸時代になると武士の袴などに入れられることにより、ますます家紋が重要視されるようになりました。そうしてだんだん一般の町民にも家紋が普及していきました。現代でも冠婚葬祭など人生の節目で着られる着物（留袖、色留袖、喪服、色無地）にはその家に伝わる家紋を入れる風習があります。

## きものの格ってなあに？

きものには『格』というものがあります。それぞれ場の雰囲気にあわせて格のきものを着るといのが、きもの文化の基本です。きものの格は紋の数によって決まり、人生において重要度の高い行事ほど、多くの家紋を身にまといます。

紋の数は1つ、3つ、5つと増えるに従い、きものの格があがりますが、結婚式で着る留袖やお葬式の時に着る喪服も最大の5つ紋が入りきものでは最上級の格になります。



# 歌舞伎のススメ

～歌舞伎の演目の種類～

歌舞伎の演目には大きく分けて『時代物』、『世話物』、『所作事』の3種類があります。

『時代物』は、公家や武家社会の事件やお家騒動をテーマにしたもの。『義経千本桜（よしつねせんぼんざくら）』や『菅原伝授手習鑑（すがわらでんじゅてならいかのみ）』『仮名手本忠臣蔵（かなでほんちゆうしんぐら）』がそれにあたります。

次に『世話物』は江戸時代の遊郭や恋愛、心中、強盗、殺人など刺激的でわかりやすい内容が特徴。今で言うトレンドードラマ（ちょっと古い言い方ですかね）。『曾根崎心中（そねざきしんじゆう）』や『東海道四谷怪談（とうかいどうよつやかいだん）』がそれにあたります。

最後の『所作事』は、長唄、常盤津、清元、義太夫など音楽とともに踊る歌舞伎の原型。『京鹿子娘道成寺（きょうがのこむすめどうじょうじ）』や『春興鏡獅子（しゅんきやうかがみじし）』がそれにあたります。

皆さんも、歌舞伎を見る際には見ている演目がどれに当たるのか意識しながら見てみると、より興味深くなるのではないのでしょうか。



かわちやの

## 着付教室 12回

1回1000円

かわちやの着付け教室ではそれぞれの目的やスケジュールにあわせたカリキュラムを組んでいきます。

お気軽にご相談ください。

お問い合わせは

TEL 0563-35-0039 大橋幸子まで



## 竹次郎～ TAKEJIRO CAFE ～ コラム



日に日に暑い日が増えてきました。4月のカフェではアイスコーヒーなど冷たいメニューのリクエストが多かったような気がします。5月からは、冷たい飲み物を大々的にメニューに載せますので、どうぞお楽しみにお越しください。

## 新コーナー

## 今月のコーディネート



三河木綿で作ったかわちやオリジナルのジャケットにお茶染めのストールで襟元を演出。夏場に向けてさらりと涼しげな肌触り。

三河木綿ジャケット 17,800円 ストール 4,320円  
カットソー 4,560円 パンツ 6,600円

# 草木染講習会

日時 6月15日(木)

午前の部 9:30～午後の部 13:00～

会費 1,000円(1回につき) + 材料費

用意するもの：厚手のゴム手袋、エプロン

## エコバッグをつくろう！



黒い土赤い土でおしゃれなエコバッグをそめてみませんか？

# イベント案内

ギャラリーカフェ

竹次郎 TAKEJIRO CAFE

4月18日(木)～22日(月)

緋の服とミスキョウコの靴  
浴衣を特集します。